

第4章

復興の取り組み

1.復興のあゆみ

無印: 全体に関わる一般的な事項

●: 市民生活の復興に関わる事項

●: 防災まちづくりに関わる事項

●: 漁業集落防災機能強化事業に係る事項

●: 産業経済の復興に関わる事項

●: 防災集団移転促進事業に係る事項

●: 大船渡駅周辺地区土地区画整理事業及び津波復興拠点整備事業に係る事項

●: 都市基盤の復興に関わる事項

●: 災害公営住宅整備事業に係る事項

平成23年(2011年)

月	できごと
3月	(11日)東日本大震災発生 (23日)災害復興局設置 (31日)おおふなとさいがいエフエム開局
4月	(11日)災害復興推進本部設置 (11日)●民有地のガレキ撤去開始 (11・12・15日)●客船「ふじ丸」大船渡港入港(東日本大震災に係る支援船) (20日)災害復興基本方針の決定 (20日)●市内初のプレハブ仮設住宅完成(地ノ森応急仮設住宅、4月25日入居開始) (20~21日)小中学校学校再開 (23日~5月2日)復興に向けた市民意向調査
5月	(7日)●大船渡魚市場業務再開 (12日~10月22日)第1回復興計画策定委員会(以降第7回まで開催)
6月	(6日~9月15日)復興に向けた地区懇談会開催(市内全地区で計2回開催) (10日)●上水道の断水が解消 (20日)「東日本大震災復興基本法」成立
7月	(8日)大船渡市復興計画骨子決定 (10・17日)復興計画施策に係る市民ワークショップ実施 (27~28日)●客船「飛鳥II」大船渡港入港(震災後初) (28日)●プレハブ仮設住宅が全て完成
8月	(5日)皇太子同妃両殿下ご来訪
9月	(3日)●大船渡市東日本大震災犠牲者合同慰靈祭開催 (6日)●客船「ぱしふいっくびいなす」大船渡港入港(震災後初) (23日)復興計画策定に係るこどもも復興会議開催 (6日~20日)●第1回住まいに関する意識調査実施(以降第6回まで実施)
10月	(2日~2月26日)●市民芸術祭開催(震災後初) (24日~3月8日)地区、地域からの要請に応じた復興まちづくりに関する説明会等開催(計66回開催) (31日)大船渡市復興計画議決をもって策定(●土地利用方針公表)
12月	●大船渡駅周辺地区に三つの仮設商店街がオープン(おおふなと夢商店街、復興大船渡プレハブ横丁、大船渡屋台村) (7日)「東日本大震災復興特別区域法」成立

平成24年(2012年)

1月	(7日)●大船渡市成人式開催(例年夏開催) (10日)野田首相が市内被災状況を視察
3月	(1日)●一般廃棄物処理に係る災害相互応援に関する協定書締結(県内市町村、一般廃棄物処理業務を行う一部事務組合及び広域連合) (9日)●地域公民館完成(中央通) (11日)●東日本大震災大船渡市追悼式開催 (30日)●地域公民館完成(佐野、小河原)
4月	(24日)●大船渡市被災者住宅再建支援事業創設 (25日)●客船「にっぽん丸」大船渡港入港(震災後初) (26日)●地域公民館完成(内田)
5月	(4~5日)●碁石海岸観光まつり開催(震災後初)

平成24年(2012年)

月	できごと
7月	(9日)●赤崎中学校がふれあいランド尾崎岬に完成した仮設校舎で入式式開催 (17日~8月20日)●●大船渡駅周辺地区地権者へのアンケート調査実施 (23日)独立行政法人都市再生機構と協力協定締結
8月	(3~4日)●三陸・大船渡夏まつり開催(震災後初) (6~31日)●●大船渡駅周辺地区地権者個別面談実施
9月	(11日)●災害時における物資供給に関する協定書締結(NPO法人コメリ災害対策センター)
10月	(5日)●地域公民館完成(大船渡町平)、大規模改修(神坂) (26日)●地域公民館完成(港)
11月	(26日~1月10日)●災害危険区域の設定に係る地区説明会開催(13地区) (28日)●赤崎グラウンド整備に係る基本協定締結(東北人魂・岩手グラウンドプロジェクト)
12月	(10日)●●県内初の災害公営住宅に入居開始(盛中央団地) (15日)●JR盛駅駅舎リニューアル・供用開始 (19日)秋篠宮文仁親王同妃両殿下ご来訪 (22日)●被災体育施設で初めての市民テニスコート供用再開
月	できごと
1月	(11日)●災害時における救助に関する協定書締結(岩手県生活衛生同業組合中央会、気仙地区生活衛生同業組合連絡協議会) (25日)●●●大船渡地区津波復興拠点整備事業まちづくりワーキンググループが「整備に向けての提言書」を市に提出 (31日)●地域公民館完成(岩崎)
2月	(9日)安倍首相が市内被災状況を視察 (14日)●赤崎小学校放課後児童クラブ「にこにこ浜っ子クラブ」が仮設施設にて再開 (18日)●復興と防災への取り組みに関する協定書締結(Google Ireland Limited)
3月	(2日)●JR大船渡線(盛~気仙沼間)BRTによる仮復旧 (11日)●東日本大震災二周年大船渡市犠牲者追悼式開催 (30日)おおふなとさいがいエフエム放送終了
4月	(1日)●●大船渡市津波防災のための建築制限等に関する条例施行 (2~22日)●●●大船渡駅周辺地区商業者個別意向調査実施 (3日)●岩手大学三陸復興推進機構大船渡エクステンションセンター開所 (3日)●三陸鉄道南リアス線(盛~吉浜間)運転再開 (5日)●コミュニケーションFM局「FMねまらいん」開局
5月	(12日)●市民弓道場供用再開 (20日)●災害時における相互応援に関する協定書締結(北東北地域連携軸構想推進協議会構成自治体) (24日)●陸中海岸国立公園等を再編し「三陸復興国立公園」に指定
7月	(5日)天皇皇后両陛下ご来訪
8月	(25日)●東北未来創造イニシアティブ主宰「第一期未来創造塾」開催 (26日~9月15日)復興に関する市民意識調査実施
9月	(14日)●地域公民館完成(小細浦) (20日)●岩手県沿岸部初の公設民営型常設施設として大船渡市市民活動支援センター開設

平成25年(2013年)	
月	できごと
9月	(24日)●三陸ジオパークが日本ジオパークに認定 (26日)●地域公民館完成(北笹崎) (28日)●JR大船渡線に新駅開設(碁石海岸口駅) (28日)●大船渡港に国際フィーダーコンテナ定期航路開設
10月	●「大船渡市津波ハザードマップ」作成 (1日～11月11日)復興のまちづくりに向けた地区懇談会の開催(13地区) (24日)●災害時における相互応援に関する協定書締結(千葉県山武市) (25日)●●大船渡駅周辺地区土地区画整理事業工事着手(安全祈願祭) (29日)●北里大学三陸キャンパス活用検討協議会設置(北里大学、岩手県、関係機関で構成) (31日)●災害危険区域を指定(千歳、小石浜、砂子浜、野々前・白浜、合足)
11月	(5日)●●●●●大船渡中学校3年生を対象とした「復興まちづくり出前講座」実施 (29日)●災害危険区域を指定(小壁、崎浜、泊、小路、細浦(小細浦))
12月	(5日)●●防災集団移転促進事業小細浦地区宅地造成完成(市内初) (20日)●災害危険区域を指定(浦浜、赤土倉、泊里、碁石、門之浜)
平成26年(2014年)	
1月	(31日)●災害危険区域を指定(吉浜、甫嶺、長崎、扇洞、根白)
2月	(17日)●吉浜応急仮設住宅廃止(市内初の廃止) (28日)●災害危険区域を指定(細浦、蛸ノ浦)
3月	(11日)●東日本大震災三周年大船渡市犠牲者追悼式開催 (23日)●三陸沿岸道路高田道路(陸前高田IC～通岡IC間)開通 (31日)●●●●●「大船渡駅周辺地区まちづくりグランドデザイン」、「大船渡地区津波復興拠点整備事業基本計画」策定 (31日)●災害廃棄物処理完了
4月	(1日)●北里大学海洋生命科学部附属三陸臨海教育研究センター開設 (5日)●三陸鉄道南リアス線全線(盛～釜石間)運転再開 (23日)●新大船渡市魚市場供用開始 (25日)●碁石海岸インフォメーションセンター・キャンプ場・乱曝谷展望台開設 (26日)●三陸総合運動公園供用再開
5月	(30日)●市民体育館供用再開
6月	(30日)●災害危険区域を指定(綾里)
7月	(18日)●災害時生活物資供給等に関する協定締結(イオンスーパーセンター株式会社) (23日)●地域公民館完成(泊) (31日)●●●大船渡駅周辺地区官民連携まちづくり協議会設置(11回開催)
8月	(1日)●勤労青少年ホーム及び働く婦人の家災害復旧工事完了、施設供用再開 (29日)●災害危険区域を指定(下船渡)
9月	(22日)●東北地方津波防災支援システムの活用に関する協定書締結(国土交通省東北地方整備局) (30日)●大船渡市観光ビジョン策定 ●災害危険区域を指定(大船渡、盛)
10月	(10日)●災害危険区域を指定(赤崎)をもって全ての指定を完了(26地区) (25～26日)●大船渡市産業まつり開催(震災後初)
平成27年(2015年)	
2月	(2日)●三陸公民館災害復旧工事完了、供用再開 (14日)安倍首相が大船渡市魚市場を視察
3月	(10日)●災害時における物資の緊急輸送及び物資拠点の運営等に関する協定書締結(ヤマト運輸株式会社岩手主管支店) (11日)●東日本大震災四周年大船渡市犠牲者追悼式開催 (13日)●●大船渡駅周辺地区内における出店希望者と地権者の面談会開催

平成27年(2015年)	
月	できごと
3月	(23日)●地域公民館完成(門之浜) (24日)●大船渡市応急仮設住宅支援協議会設置
4月	(15日)●災害時における救援物資の供給に関する協定書締結(みちのくコカ・コーラボトリング株式会社)
7月	●●三陸鉄道陸前赤崎駅待合室を兼ねた大洞ふれあい交流館完成 ●大船渡市東日本大震災記録誌の発行 (1日)●災害時における応急対策業務に関する協定締結(一般社団法人岩手県建設業協会大船渡支部) (12日)●●岩手県内初の本設商店街として三陸サイコー商店会がオープン (24日)●JR東日本がJR大船渡線のBRTによる本復旧方針を提示(第2回大船渡線沿線自治体首長会議)
8月	(3日)土地利用方針図の見直し(浦浜、泊、甫嶺、崎浜、綾里) (18日)●五葉山太陽光発電所本格稼働開始
10月	(1日)●学校法人北里研究所と大船渡市との災害時の連携協力に関する覚書締結 (23日)大船渡市人口ビジョン、大船渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定
11月	(29日)●三陸沿岸道路吉浜道路(三陸IC～吉浜IC間)開通
12月	(1日)●災害時における応急復旧業務に関する協定書締結(メタウォーター株式会社東北営業部) (5日)●JR大船渡線に新駅開設(大船渡魚市場前駅) (15日)●●まちづくり会社「株式会社キャッセン大船渡」設立 (25日)●JR大船渡線のBRTでの本復旧受入に合意(第3回大船線沿線自治体首長会議)
平成28年(2016年)	
1月	(29日)●●大船渡駅周辺地区内における出店希望者と地権者の面談会
2月	(28日)●●大船渡市まちなか再生計画認定
3月	(11日)●東日本大震災五周年大船渡市犠牲者追悼式開催 (13日)●●●●●大船渡駅周辺地区第1期まちびらき開催(駅前交通広場、BRT専用道、宿泊施設の完成等) (23日)●地域公民館完成(山口) (30日)●土地利用方針図の見直し(細浦、泊里、碁石)
4月	(1日)●銀河連邦を構成する市町の災害時における相互応援に関する協定書締結(銀河連邦市町) (20日)●災害時における物資供給に関する協定書締結(DCMホールマック株式会社)
5月	(12日)●災害時における大船渡市と大船渡市内郵便局の協力に関する協定書締結
7月	(1日)●●田浜地域防災コミュニティセンター完成 (6日)●地域公民館完成(宿) (20日)●地域公民館完成(西館)
8月	(19日)●土地利用方針図の見直し(小河原) (19日)●●甫嶺地域防災コミュニティセンター完成 (31日)●●大船渡駅周辺地区土地区画整理地内の使用収益開始
10月	(5日)寛仁親王妃殿下ご来訪 (14日)●福祉避難所の開設・運営に関する協定書締結(福祉法人等) (28日)●土地利用方針図の見直し(地ノ森) (31日)●●災害公宮住宅が全て完成
11月	(1日)●越喜来こども園新園舎開園 (7日)●越喜来小学校新校舎で授業開始
12月	(20日)●地域公民館完成(永沢)
平成29年(2017年)	
1月	(23日)●●清水地域防災コミュニティセンター完成 (23日)●災害時における無人遠隔操作航空撮影に関する協定書締結(一般社団法人東日本ドローン協会岩手支部) (27日)●●大船渡駅周辺地区内における出店希望者と地権者の面談会

平成29年(2017年)	
月	できごと
2月	(22日) ●災害時における医療救護活動に関する協定書締結(気仙薬剤師会)
3月	(11日) ●東日本大震災六周年大船渡市犠牲者追悼式開催 (15日) ●赤崎中学校新校舎で卒業式 (19日) ●湾港防波堤完成式典開催 (25日) ●主要地方道大船渡綾里三陸線小石浜～白浜地区トンネル区間開通 (27日) ●●合足地域防災コミュニティセンター完成
4月	(7日) ●赤崎小学校新校舎で開校式 (8日) ●●防災センター落成式開催 (29日) ●●●●大船渡駅周辺地区第2期まちびらき開催(商業施設オープン)
5月	(11日) ●赤崎小学校放課後児童クラブ「にこにこ浜っ子クラブ」専用施設開所式開催 (22日～) ●避難行動要支援者名簿を関係機関に提供開始
6月	(23日) ●●●第27回緑の環境プラン大賞「国土交通大臣賞」受賞(副賞を活用したキャッセン大船渡「千年広場」オープニング・セレモニー)
7月	(22日) ●震災後初の海開き(越喜来浪板海水浴場)
8月	(30日) ●大船渡港国際水産・物流拠点形成プロジェクト完了記念式典開催 (31日) ●大船渡市学校施設環境復興宣言
9月	(5日) ●●防災集団移転促進事業中赤崎地区(森っこ、洞川原)宅地造成完了(住宅再建に係る全ての宅地造成工事が完了) (30日) ●●浦浜地区漁業集落防災機能強化事業による嵩上げ工事完了
10月	(8日) ●●津波復興拠点のまちづくりが第12回日本都市計画家協会賞の最高賞「日本まちづくり大賞」受賞
11月	(17日) 米国を相手国として復興ありがとうホストタウンに登録 (30日) 大船渡駅周辺地区地区計画決定・告示(建築物等の用途、意匠等の制限)、「大船渡駅周辺地区景観づくりガイドライン」策定
12月	(22日) ●●大船渡駅周辺地区内における出店希望者と地権者の面談会
平成30年(2018年)	
1月	(29日) ●災害廃棄物処理等に関する協定書締結(岩手県産業廃棄物協会沿岸支部)
2月	(13日) ●災害時における相互応援に関する協定書締結(神奈川県藤沢市) (23日) ●●●綾里地区水産施設用地完成
3月	(11日) ●東日本大震災七周年大船渡市犠牲者追悼式開催 (19日) ●●●小河原地区産業用地整備事業が完了 (20日) ●●●●津波復興拠点に大船渡市防災観光交流センター完成 (26日) ●●都市再生推進法人に株式会社キャッセン大船渡を指定
4月	(1日) ●赤崎グラウンドが人工芝グラウンドとして供用開始 (27日) ●●防災集団移転促進事業中赤崎地区(お子守様)公益施設移転先宅地造成完成、これをもって市内全ての宅地造成が完了 (28日) ●●●●大船渡駅周辺地区第3期まちびらき開催(大船渡市防災観光交流センター落成、大船渡駅周辺地区的商業施設との連携) (30日) ●●●浦浜地区緑地広場整備事業が完了
5月	(27日) ●●浦浜地区多目的広場オープニングイベント開催 (31日) ●●●浦浜地区水産施設用地完成
6月	(1日) ●大船渡市防災観光交流センターを津波避難ビルに指定 (25日) ●●●泊地区水産施設用地完成
7月	(1日) ●市営球場供用再開 (22日) ●震災後初の海開き(吉浜海水浴場)
11月	(1日) ●山村広場供用再開、これをもって市内全スポーツ施設復旧完了
12月	(5日) ●●●大船渡市防災観光交流センターの愛称を「おおふなばーど」に決定 (12日) ●●大船渡駅周辺地区内における出店希望者と地権者の面談会

平成31年1～4月/令和元年5月～(2019年)	
月	できごと
1月	(16日) ●野々田アパート及び県営みどり町アパートを津波避難ビルに指定
2月	(12日) ●土地利用方針図の見直し(下船渡、中赤崎) (12日) ●津波時における一時避難施設としての使用に関する協定書締結(協同組合南三陸ショッピングセンター) (12日) ●サン・リアショッピングセンターを津波避難ビルに指定 (28日) ●赤崎地区公民館完成、4月1日利用開始 (28日) ●●●小河原地区産業用地 トマト栽培施設整備が完了(株式会社いわて銀河農園)
3月	(9日) 安倍首相がキャッセン・モール&パティオを視察 (11日) ●東日本大震災八周年大船渡市犠牲者追悼式開催 (22日) ●●●細浦地区緑地広場整備事業が完了 (23日) ●JR山田線(宮古～釜石間)が三陸鉄道に移管 (24日) ●三陸鉄道リアス線開通により盛～久慈間の直通運行開始 (31日) ●●大船渡駅周辺地区土地区画整理事業の基盤整備及び使用収益開始が全域で完了 (31日) ●大船渡市応急仮設住宅支援協議会解散
4月	(19日) ●●●大船渡警察署港交番・赤崎駐在所開所式開催 (27日) ●●●●大船渡駅周辺地区第4期まちびらき開催(大船渡駅周辺地区土地区画整理事業基盤整備竣工式、夢海公園(ゆめみこうえん)オープン) (28日) ●●●細浦地区緑地広場オープニングセレモニー開催
5月	(31日) 長洞応急仮設住宅を最後にプレハブ仮設住宅入居者が全て退去(令和2年1月8日撤去完了)
6月	(7日) ●みちのく潮風トレイル全線開通 (19日) ●●●浦浜地区産業用地整備事業が完了
7月	(20日) ●震災後初の海開き(綾里海水浴場)
8月	(20日) ●●漁港施設復旧工事完了
9月	(25日) 秋篠宮文仁親王同妃両殿下ご来訪
10月	(1日) ●災害に係る情報発信等に関する協定締結(ヤフー株式会社)
11月	(22日) ●●大船渡駅周辺地区土地区画整理事業換地処分公告
令和2年(2020年)	
1月	(25日) ●●●中赤崎地区スポーツ交流ゾーン整備事業に着手
2月	(3日) ●災害時における電動車両等の支援に関する協定書締結(岩手三菱自動車販売株式会社、三菱自動車工業株式会社)
3月	(11日) ●東日本大震災九周年大船渡市犠牲者追悼式開催 (14日) ●JR大船渡線に新駅開設(田茂山駅、地ノ森駅、大船渡丸森駅) (17日) ●●●綾里地区緑地広場整備事業が完了 (25日) ●●●浦浜地区産業用地 イチゴ栽培施設整備(第1期)が完了 (27日) 大船渡市人口ビジョン改訂、第2期大船渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定
4月	(1日) ●JR大船渡線(気仙沼～盛間)の鉄道事業廃止
6月	(16日) ●●●浦浜地区産業用地 イチゴ栽培施設整備(第2期)に着手(株式会社リースファーム)
7月	(2日) ●「道の駅さんりく」防災利用に関する基本協定書締結(国土交通省東北地方整備局三陸国道事務所)
8月	(1日) ●野々田緑地公園(サン・アンドレス公園)供用開始 (26日) ●●●浦浜地区産業用地整備事業その2に着手
10月	(10日) ●甫嶺復興交流推進センター開所 (10日) BMXスタジアム オープン (11日) ●●●綾里地区緑地広場開き
11月	(20日) ●みなと緑地公園供用開始
12月	●防災学習ネットワーク形成基本計画を策定
令和3年(2021年)	
2月	(10日) ●●海岸保全施設復旧工事完了
3月	(11日) ●東日本大震災十周年大船渡市犠牲者追悼式開催 (11日) 復興記録誌発行